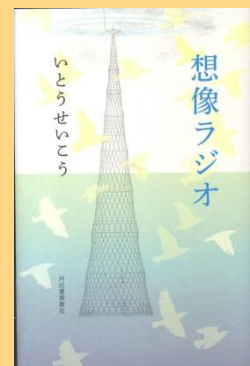


2・3月展示企画

本屋大賞 / ミネート作品

所蔵しています！ 予約受付中！！



「去年の冬、

きみと別れ」中村 文則

【内容紹介】

「去年の冬、きみと別れ、
僕は化物になることに決めた」

ライターの「僕」は、ある猟奇殺人事件の被告に面会に行く。彼は、二人の女性を殺した容疑で逮捕され、死刑判決を受けていた。調べを進めるほど、事件の異様さにのみ込まれていく「僕」。そもそも彼はなぜ事件を起こしたのか？ それは本当に殺人だったのか？

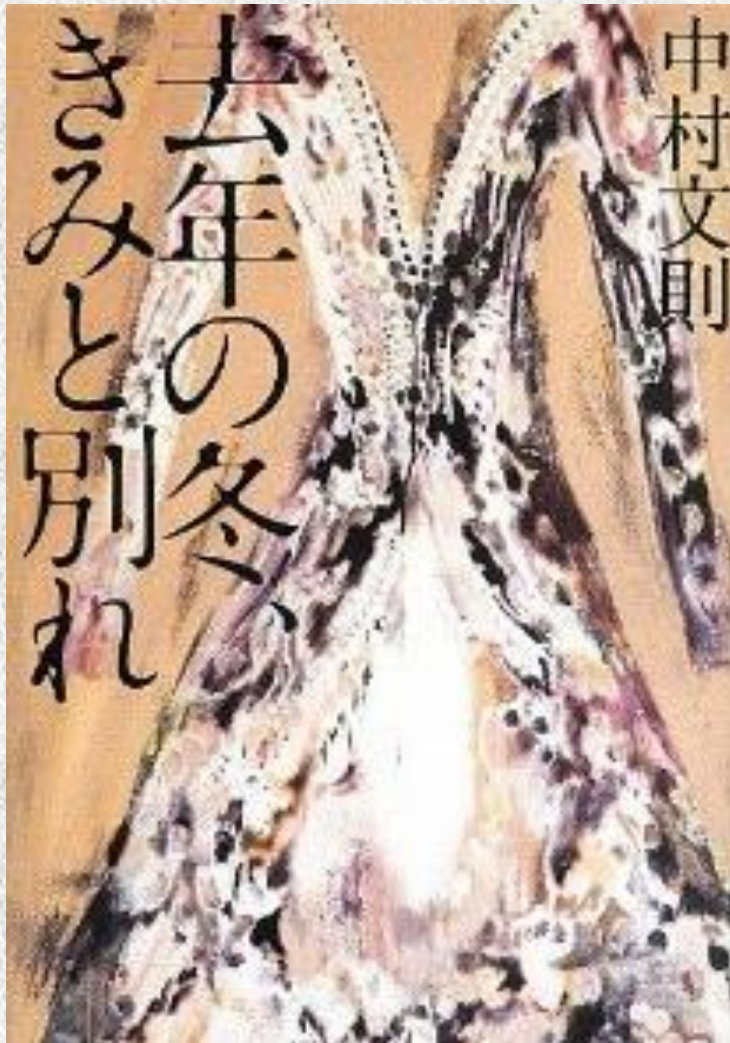
※出版社HPより引用

＜中村文則 関連図書＞

「土の中の子供」 913.6/N 本館第2フロア
913.6/N09 四条囃

第133回芥川賞受賞作

「悪と仮面のルール」913.6/N09 四条囃



教 場

長岡 弘樹

【内容紹介】

憧れ、希望、焦燥、復讐……
さまざまな理由で警官を目指す
六人の若者は、白髪の教官・風間の課す
試練に翻弄されてゆく——。

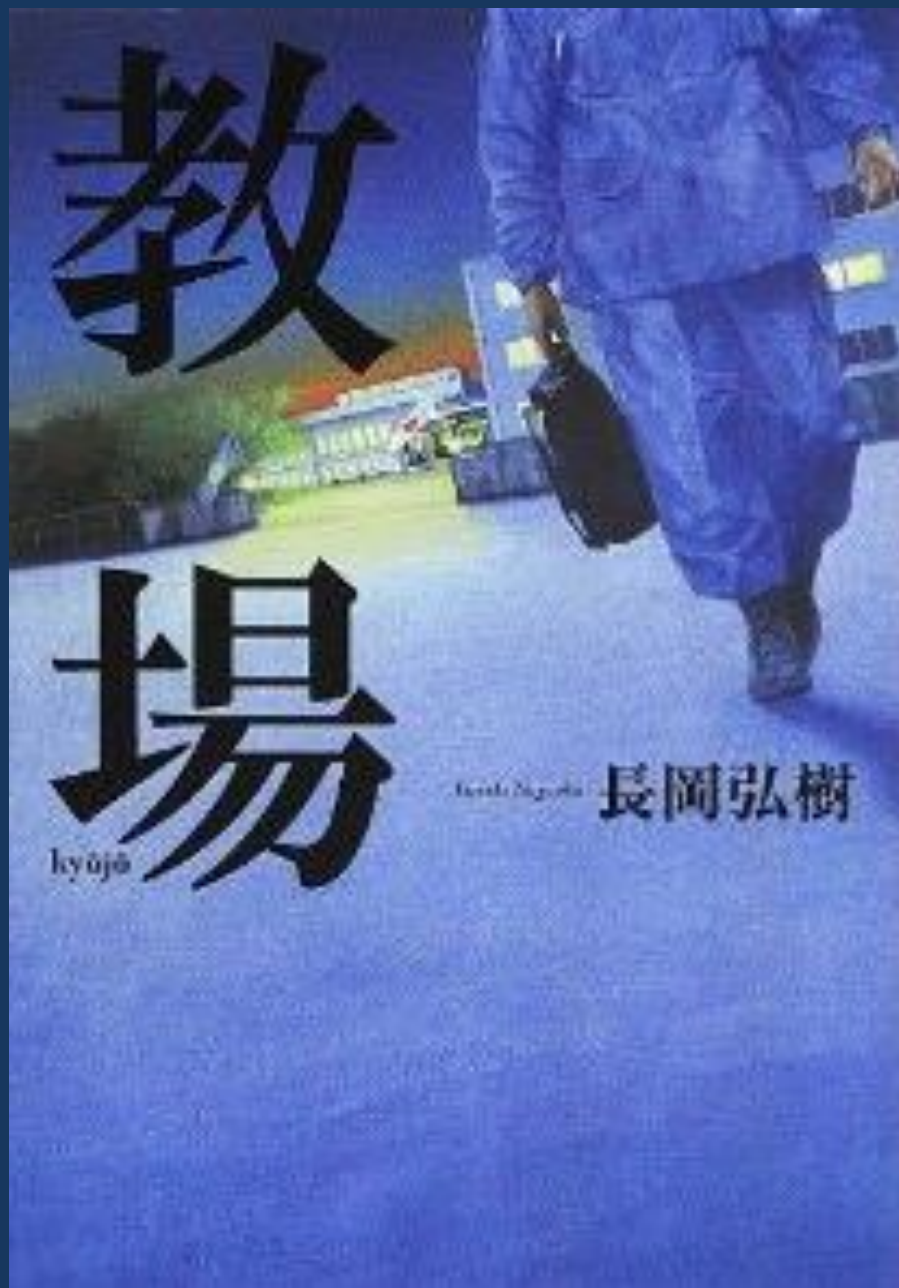
**不要な人間を排除する
篩にかけられた若き
志望者と謎多き教官
が繰り広げる
極限ミステリー。**

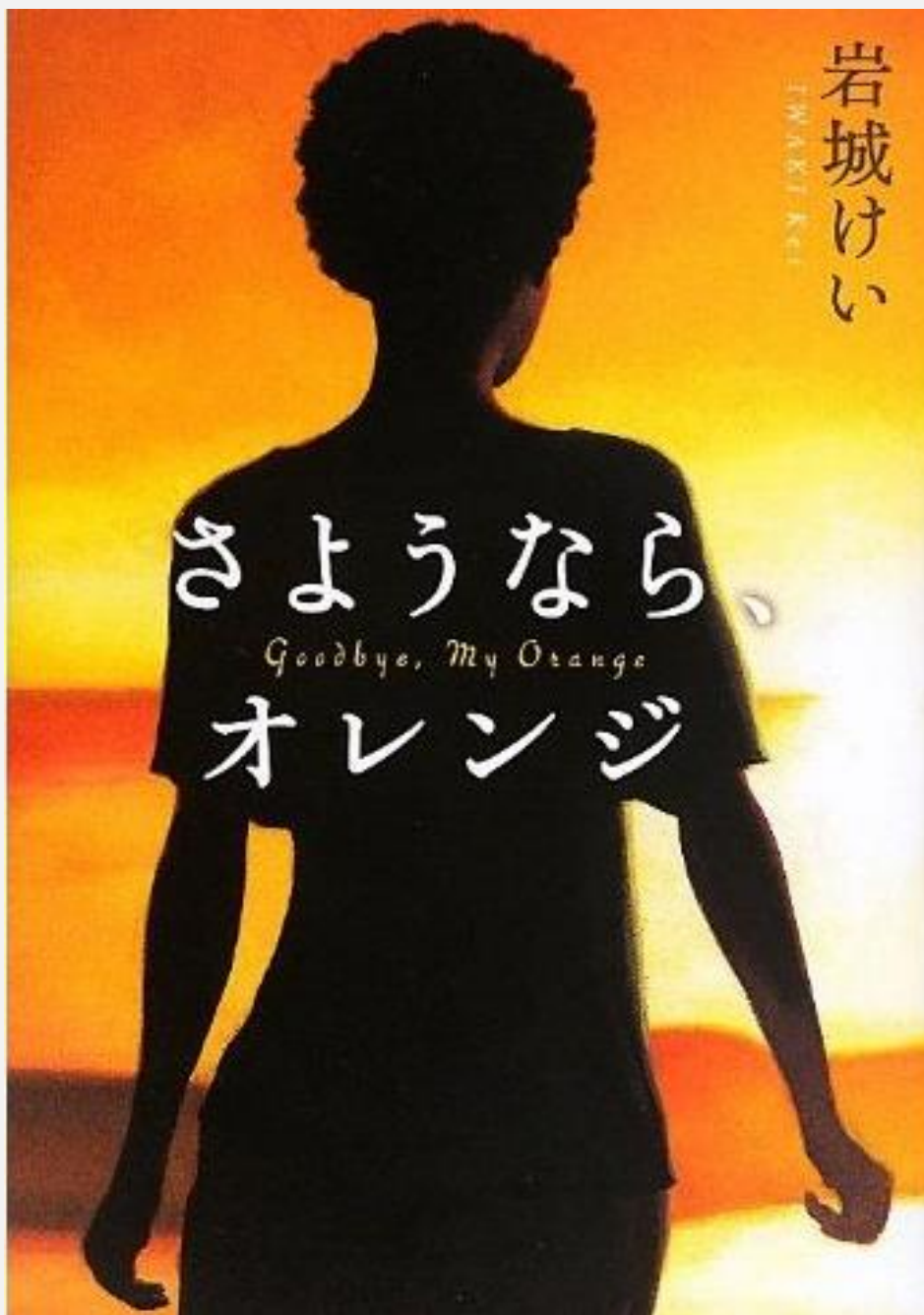
※出版社HPより引用

〈内容関連DVD〉

『相棒 劇場版』

警察を舞台にしたミステリー決定版





さようなら、オレンジ

異郷で言葉が伝わること——それは生きる術を獲得すること。
尊厳を取り戻すこと。

オーストラリアの田舎町に流れてきたアフリカ難民サリマは、夫に逃げられ、精肉作業場で働きつつ二人の息子を育てている。母語の読み書きすらままならない彼女は、職業訓練学校で英語を学びはじめる。そこには、自分の夢をなかばあきらめ夫について渡豪した日本人女性「ハリネズミ」との出会いが待っていた。

(筑摩書房HPより引用)

第29回太宰治賞受賞作

(2013.5)

第150回芥川龍之介賞候補作

(2013.12)



島はぼくらと

瀬戸内海の小さな島、冴島。
島の子はいつか本土に渡る。
17歳。ともにすごせる、最後の季節。

母と祖母の女三代で暮らす、伸びやかな少女、朱里。美人で気が強く、どこか醒めた網元の一人娘、衣花。父のロハスに巻き込まれ、東京から連れてこられた源樹。熱心な演劇部員なのに、思うように練習に出られない新。
島に高校がないため、4人はフェリーで本土に通う。「幻の脚本」の謎、未婚の母の涙、1ターン青年の後悔、島を背負う大人たちの覚悟、そして、自らの淡い恋心。
故郷を巣立つ前に知った大切なこと――
すべてが詰まった傑作書き下ろし長編。

第31回メフィスト賞受賞作『冷たい校舎の時は止まる』
(2004)

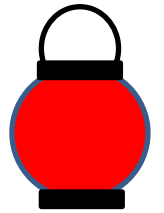
第142回直木賞候補作『ゼロ、ハチ、ゼロ、ナナ。』(2009)

第2回山田風太郎賞候補作『水底フェスタ』(2011)

…など、多数所蔵あり！



聖なる 怠け者の冒険



「何もしない、動かない」ことをモットーとする社会人2年目の小和田君。ある朝目覚めると小学校の校庭に縛られていて、隣には狸の仮面をかぶった「ぽんぽこ仮面」なる怪人がいる。しかも、そのぽんぽこ仮面から「跡を継げ」と言われるのだが……。 ※出版社HPより引用

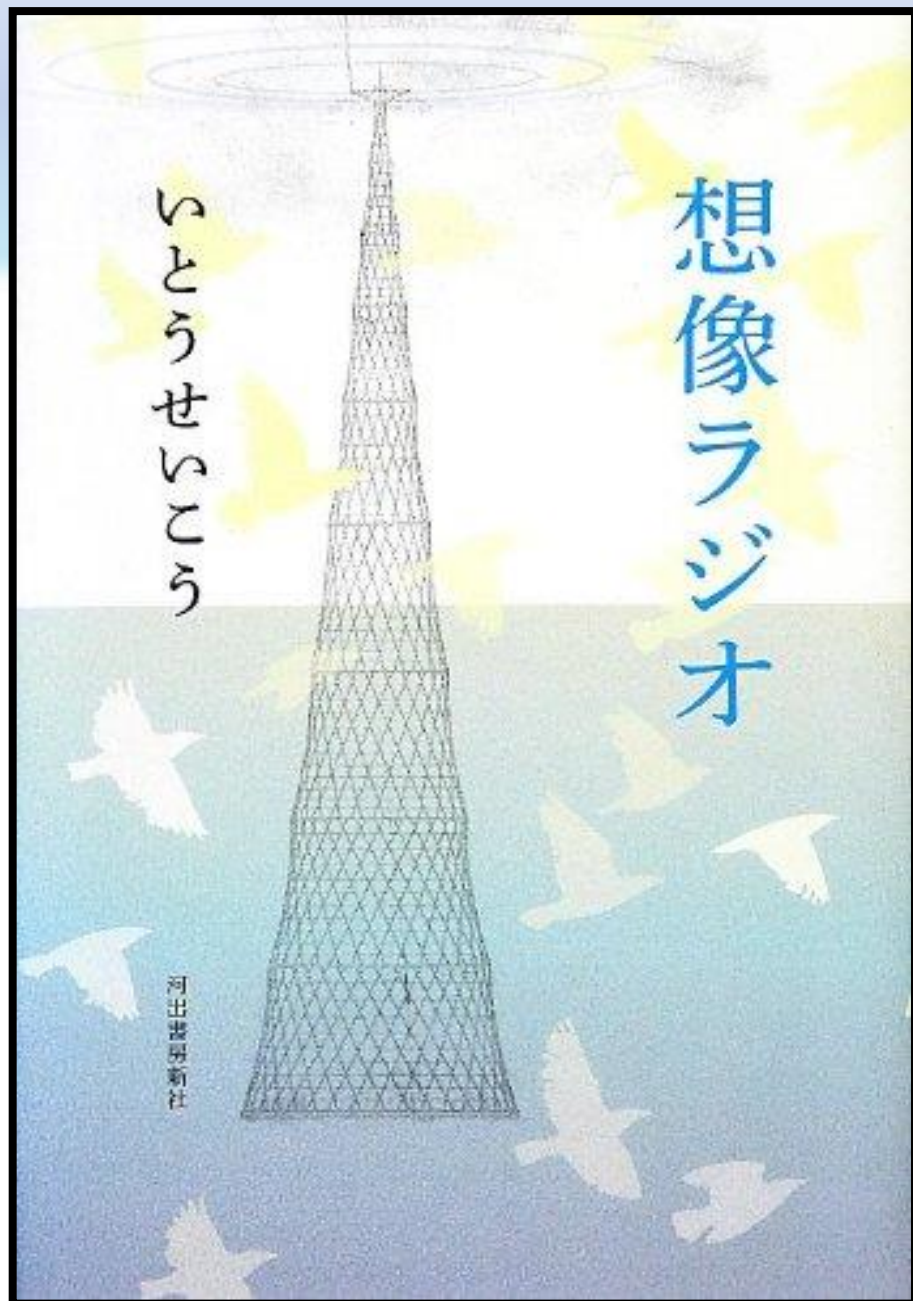
【他の著書】

『夜は短し歩けよ乙女』

『宵山万華鏡』

『四畳半王国見聞録』

913.6/M [第二フロア]



想像ラジオ

海沿いの小さな町で、杉の木のてっぺんにひっかかっているDJアーク。彼は想像という電波を使って「想像ラジオ」というラジオ番組を発信しているが…。
著者16年ぶりの新作小説。

^k
第149回 芥川賞候補作
第35回 野間文芸新人賞受賞作

【他の著書】

『職人ワザ！』 502.1/S [第二フロア]

とっぴんぱらりの 風太郎

内容紹介

著者二年ぶりのスペクタクル長編！
天下は豊臣から徳川へ——伊賀を追
い出された“ニート忍者”風太郎の
運命は、ひょうたんのみぞ知る？
万城目ワールド全開の大長編

※出版社HPより引用

〈他の著書〉

『偉大なる、しゅららぼん』
913.6/M 本館・第二 電動

『プリンセス・トヨトミ(文春文庫)』
081/B 本館・第一フロア



村上海賊の娘

上巻/下巻

内容紹介

『のぼうの城』から六年。四年間をこの一作だけに注ぎ込んだ、ケタ違いの著者最高傑作！

和睦が崩れ、信長に攻められる大坂本願寺。毛利は海路からの支援を乞われるが、成否は「海賊王」と呼ばれた村上武吉の帰趨にかかっていた。折しも、娘の景(きょう)は上乗りで難波へむかう。家の存続を占って寝返りも辞さない緊張の続くなか、度肝を抜く戦いの幕が切って落とされる！ 第一次木津川合戦の史実に基づく一大巨篇。

※出版社HPより引用

〈他の著書〉

『のぼうの城』 DVD所蔵あり☆





ゆうべ

昨夜のカレー、 明日のパン



「悲しいのに、
幸せな気持ちにもなれるのだー。」



7年前、25才で死んだ一樹。
残された一樹の嫁・テツコ。
一樹の父・ギフ。

ふたりは、まわりの人々とともに、
ゆるゆると彼の死を受け入れていくー。

著者紹介: 木皿泉(キサライズミ)

テレビドラマ「すいか」「野ブタ。をプロデュース」「セクシー
ボイスアンドロボ」「Q10」など、数々の名作を手掛けた
脚本家。

柚木麻子



ランチの アッコちゃん

かっこいいよ！アッコ姉さん!!

悩めるOL・三智子の上司「アッコ女史」
から与えられた指令、それは一。

1 週間毎日、アッコ女史が指定した場所
で ランチ を食べること！？

この指令の、真の意図とは一？？

読んだ後、なんだか元気が湧いてくる1冊。
アッコちゃんのイメージはまさしく、
和○さんです！